

9 S造(ALC) 金属胴縁工法・木胴縁工法の標準施工

9-5 各部材の施工

4) 木胴縁の施工

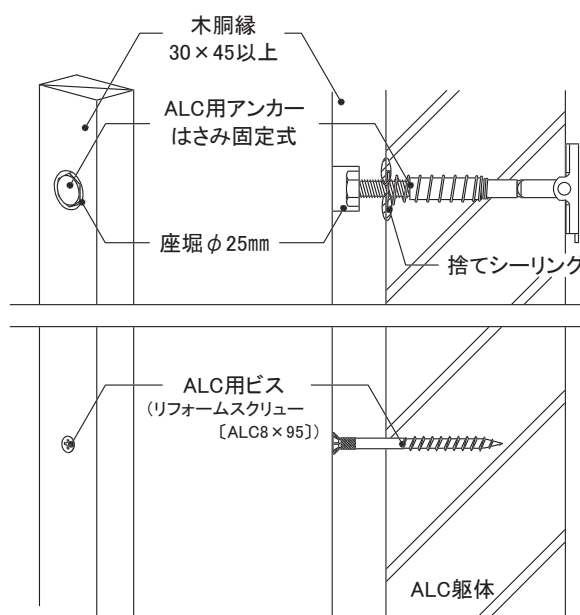
① 木胴縁

- 胴縁は使用する部位に応じて45mm幅・90mm幅を使用します。
- モエンの金具施工・センターサイディングの場合、木胴縁の厚さは30mm以上です。モエンの釘打ち施工の場合、木胴縁の厚さは33mm以上です。
- モエンやセンターサイディングとの干渉を防ぐため、木胴縁表面にボルトやビスが出ないように施工してください。

〈木胴縁への座掘〉

ALC躯体 (厚100mm)	ALC用アンカー部分	φ25mm、深さ15mm程度の座掘
	ALC用ビス(リフォームスクリュー〔ALC8×95〕)	座掘なし

注: ALCアンカーでALCを貫通させた部分の周囲には、捨てシーリングを施工してください。



- 木胴縁は下記の表の通りの間隔で躯体に留め付けてください。
- 既存壁がロッキング構法の場合は、縦胴縁による横張り施工限定になります。

〈木胴縁の間隔〉

ALC躯体 (厚100mm)	縦胴縁	モエン金具施工	606mm以下
		モエン釘打ち施工	500mm以下
		センターサイディングビス留め施工	606mm以下
	横胴縁 (挿入筋構法のみ)	モエン金具施工	606mm以下
		モエン釘打ち施工	500mm以下
		センターサイディングビス留め施工	606mm以下
ALC躯体 (厚50mm)	横胴縁	モエン釘打ち施工	500mm以下